

一般社団法人経営情報学会 2026 年全国研究発表大会

大会委員長 中西 晶（明治大学）
大会実行委員長 四本雅人（長崎県立大学）

1. 開催概要

日程：2026 年 11 月 21 日（土）、22 日（日）

会場：沖縄コンベンションセンター

（沖縄県宜野湾市真志喜 4-3-1）

*2 日目の大会会場での一般報告は 15 時までの予定です。

2. ご挨拶

生成 AI に代表される人工知能（AI）の台頭と進化により、現代社会は大きく変わりつつあります。なかでも、従来の AI を凌駕する推論能力や学習能力を備えたフロンティア AI は、企業や社会のさまざまな課題を解決したり、新たな価値を創造したりできるテクノロジーとして期待されています。一方で、AI には誤った情報を作り出すハルシネーションや著作権の問題、個人情報の保護、情報セキュリティへの対応など、社会的な課題も多いのが現状であり、経営情報学においても喫緊の課題であると言えるでしょう。今大会では、こうしたフロンティア AI にどう向き合い、対応していくことができるのか、「フロンティア AI と社会」をテーマにしました。もちろん、AI に関する研究発表だけでなく、これまでどおり、経営情報学に関わる多様な研究発表を参加者の皆さまにはお願いしたいと考えております。

また、今大会は 2015 年の秋季全国研究発表大会以来の沖縄開催です。大会初日の終了後には、沖縄コンベンションセンターのビーチでの BBQ 懇親会も企画しております。

皆さまのご参加を心よりお待ちしております。

3. 基調講演

基調講演：11 月 21 日（土）午後

講演者：水越一郎氏（NTT 東日本）

講演タイトル：「情報革命期のフロンティア AI と社会—能力・組織・ガバナンスの再編—」

講演概要：

生成 AI をはじめとするフロンティア AI の急速な進展は、個人の働き方だけでなく、企業や政府、社会システムの在り方そのものに変化をもたらしつつある。本講演では、AI を単なる業務効率化技術としてではなく、「情報革命」を支える基盤技術として捉え、その社会的影響について考察する。

産業革命が人間の筋力を拡張し、工場や官僚制、大企業を生み出したように、情報革命は人間の認知能力を拡張しつつある。この変化は、知識の量そのものよりも、知識を収集・統合し、行動へ結び付ける能力の重要性を高めている。近年、AI 企業がモデル開発企業からエンジニアリング企業へと変化しつつあることや、エコシステム競争が重要になっていることも、その表れと考えることができる。

また、サイバーセキュリティ分野を題材として、AI エージェントや Loop Engineering によって攻撃と防御の両方が自動化・高度化しつつある現状を紹介する。こうした事例を踏まえながら、フロンティア AI 時代における組織、企業、社会の競争力の源泉について考察する。

4. 発表申込・参加申込

発表申込・参加申込は、下記の大会公式サイトより受け付けます。

https://www.jasmin.jp/zenkoku_taikai/2026_fall/

発表申込・予稿原稿提出期限は以下のとおりです。
2026年9月8日（火）

参加申し込み期間は以下のとおりです。
2026年10月26日（月）[郵便振替決済]
2026年11月6日（金）[オンライン決済]

採否の発表などの詳細なスケジュールは、大会公式サイト内の「申込みスケジュール」をご確認ください。

5. 大会参加費・懇親会費

一度納入された参加費・懇親会費は、いかなる理由があっても返金致しかねます。ご了承ください。

	事前決済	当日決済
正会員	¥8,000	¥9,000
学生会員	¥3,500	¥4,000
学生非会員	¥7,000	¥8,000
非会員	¥10,000	¥11,000
懇親会費	¥5,000	

- ・学生非会員も事前決済が可能です。
- ・学生会員の入会申込（年額3,000円）をされた方が、学生非会員で参加登録するよりお安くなります。詳しくは大会ヘルプデスクにお問い合わせください。
- ・「名誉会員」、「S会員」の方は、「正会員」と同額の大会参加費となります。
- ・当日決済は、現地参加の場合のみとなります。
- ・2026年4月1日以降に本学会に新規に入会した方を対象に、今大会の大会参加費が無料になる「新規入会者対象大会参加費無料キャンペーン」を実施しています。2026年10月19日までに入会申請を完了し、必要書類を学会事務局が受領済み（必着）の方が対象になります。なお、このキャンペーンを利用される際は、参加申し込み方法が通常と異なりますので、詳しくは大会Webサイトをご確認ください。

6. コメンテーター制の試験導入

今大会では、若手研究者の独創的な研究と『経営情報学会誌』への投稿・掲載に繋がる支援を目的として、試験的に「コメンテーター制」を導入します。ここでの「若手研究者」とは、教授職位についていない正会員・学生会員（准教授・講師・助教・博士後期課程の大学院生・社会人）とします。

コメンテーター制を希望する若手研究者は、発表申込で「コメンテーターを希望する」を選択してください。

7. 大会企画：ランチョンセッション

大会初日のランチタイムに「学会誌の査読を考える—査読ガイドラインの趣旨と投稿・査読の実践—（仮）」をテーマにしたランチョンセッションを企画しています。

経営情報学会では、学会誌の査読・編集プロセスについて、判断の一貫性、透明性および著者への説明可能性の向上を目的として、査読ガイドラインおよび査読・編集内規の整備を進めているところです。本ランチョンセッションでは、査読ガイドラインタスクフォースにおける検討状況を紹介してもらうとともに、学会誌における査読・編集プロセスの考え方、投稿者・査読者に期待される役割、今後の運用方針について共有していく予定です。学会誌への投稿を検討している会員、査読を担当する可能性のある会員、若手研究者・大学院生、編集委員、学会誌の投稿促進や査読品質向上に関心のある方の参加を歓迎します。なお、本セッションは規程等の審議の場ではなく、会員への情報共有および意見交換の場として開催いたします。

8. その他重要事項

- ・今大会は対面での開催を予定しております。発表者は必ず会場にお越しください。なお、社会情勢や各種の状況を鑑みて、開催方式が変更になる可能性があります。
- ・発表者のご研究の成熟度や志向される議論に応じて、発表形式（口頭発表／ポスター発表）を選択できます（一部、発表形式の指定あり）。

- ・発表申込時には予稿原稿の提出が必要となります。
- ・プログラム編成上の理由により、プログラム委員会による査読結果をふまえ、口頭発表を選択されても、ポスター発表への振替をお願いすること、もしくは採択されないことがございます。また、採択に関しましては、正会員・学生会員を優先させることがあります。
- ・開催方式やプログラムなどの詳細については大会 Web サイトでご確認ください。
- ・沖縄コンベンションセンターではインターネットを無料で利用できます。DHCPの設定が必要です。

9. 交通・宿泊

沖縄コンベンションセンターへの交通手段については、コンベンションセンター公式サイトをご覧ください。

<https://www.oki-conven.jp/access/>

宿泊については、各自でご手配いただきますよう

お願いいたします。今大会の開催期間は、11月23日が祝日のため3連休です。早めのご予約をおすすめします。

10. 懇親会・昼食

大会初日終了後、沖縄コンベンションセンター裏手の宜野湾トロピカルビーチでBBQ懇親会を予定しています。ぜひとも、ご参加ください。

昼食については、コンベンションセンター内にラーメン店、徒歩10分の宜野湾コンベンションシティにも飲食店がございます。

11. お問い合わせ先

大会ヘルプデスク

Email: jasmin2026f@googlegroups.com

大会公式サイト：

https://www.jasmin.jp/zenkoku_taikai/2026_fall/